

## 書籍「ビール今昔そもそも論」発売

～日本ビール検定(びあけん)顧問が執筆した現代ビールの必読の一冊～

サッポロビール(株)文化広報顧問であり、一般社団法人日本ビール文化研究会の理事顧問を務める端田晶が執筆した書籍「ビール今昔そもそも論」が7月17日にジョルダンブックスから発売されます。

この書籍は、話題のクラフトビールから乾杯の起源まで、ビールを美味しく愉快地飲むための雑学が満載の、この夏におススメの1冊です。

当社はこの本を通じて、日本のビール文化の普及・発展に貢献したいと考えています。

### 記

- 1.書名 「ビール今昔そもそも論」
- 2.著者 端田 晶(はしだ あきら)  
東京都出身。1980年サッポロビール(株)に入社。サッポロビール(株)文化広報顧問。また、一般財団法人日本ビール文化研究会の理事顧問として「日本ビール検定(びあけん)」監修。執筆、講演、マスコミ出演などを通じてビール文化の啓蒙に取り組んでいる。  
<既著>  
「小心者の大ジョッキ」(2006年:講談社)  
「とりあえずビール! - 続・酒と酒場の耳学問 - 」(2009年:講談社)  
「ぶはっとうまい日本のビール面白ヒストリー」(2014年:小学館)  
ほか多数
- 3.発行元 ジョルダンブックス
- 4.価格 880円(税抜)
- 5.発売日 2018年7月17日
- 6.発売地区 全国
- 7.主な内容 第一章:今のビールのお楽しみ  
「ビアパブでの通っばい注文」「クラフトに二つの壁」ほか  
第二章:昔のビールも面白かった  
「明治のサッポロビール園」「英国人の力の源泉」ほか  
第三章:いつでもビールは嬉しい  
「仕事の後の一杯の味」「乾杯の起源」ほか  
第四章:ビールのそもそも論  
「生ビールの“生”って何」「ビールとは何か」ほか

### <参考>

日本ビール文化研究会

一般社団法人 日本ビール文化研究会は、サッポロビール(株)の有志社員によって日本のビール文化の発展・普及を目的として2012年1月25日に法人設立されました。

日本ビール検定(愛称:びあけん)

一般社団法人 日本ビール文化研究会が、日本のビール文化の普及、発展を目的に2012年より実施している検定で、第7回目を迎える今年は9月30日(日)に実施します(受検申込締切=8月28日)。ビールを幅広く知りたいビギナーから、より専門的に勉強したいコアユーザーまでビールに興味のある誰もが受検可能な検定です(20歳以上の方が対象)。

公式ホームページ <http://www.beerken.com/>

受検申込ページ <http://www.kentei-uketsuke.com/beer/>



以上